



施主様用

取扱説明書

暖 蘭 物 語

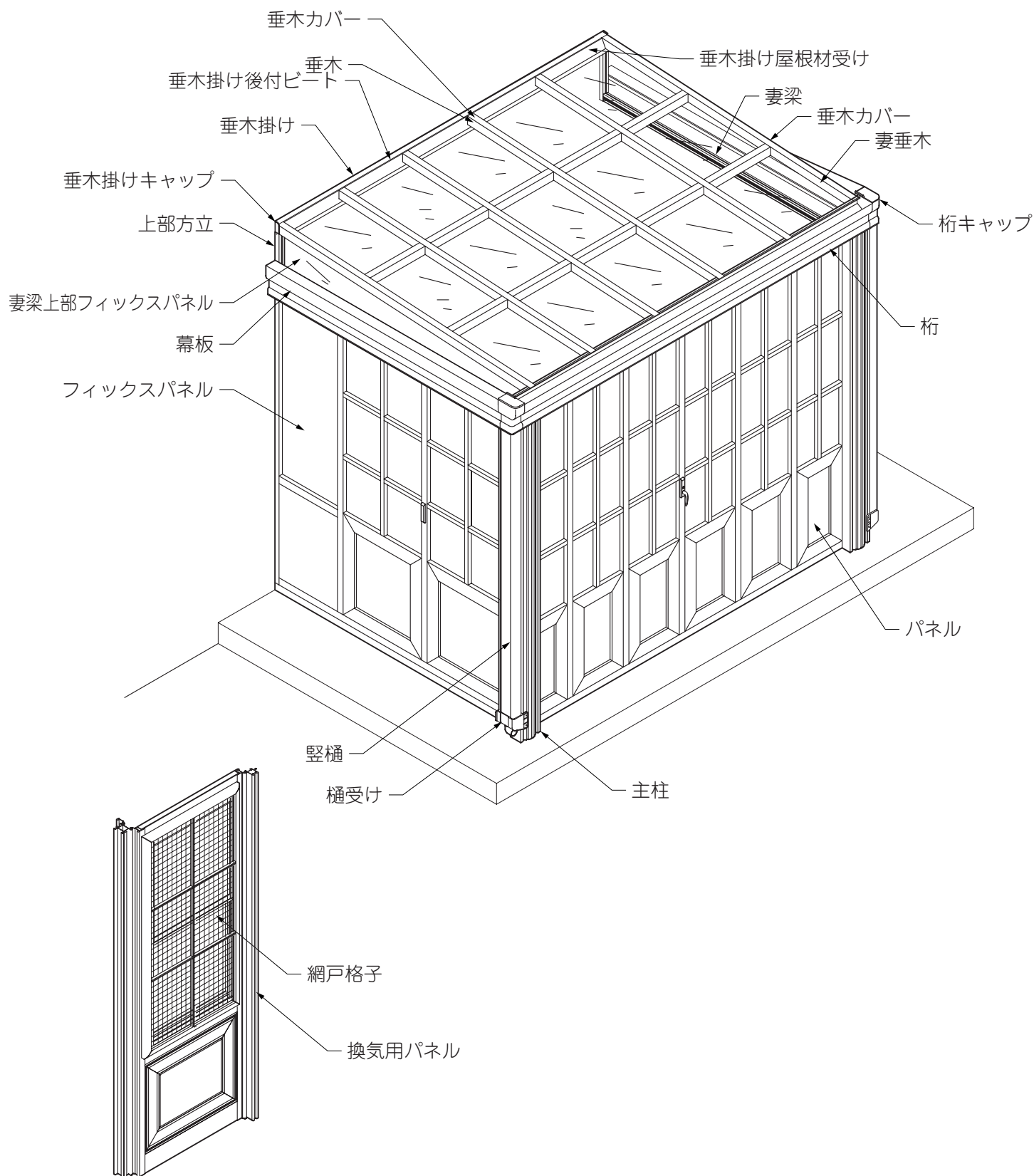
このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

もくじ

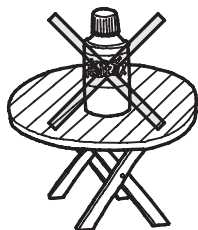
1.各部の名称	1
2.安全のために必ず守ってください	2
3.使用方法	3
3-1 パネルのあけ方	3
3-2 パネルの閉め方	4
3-3 換気用パネルの操作方法	5
3-4 ロープ式パネルストッパーの使用方法	5
3-5 ご注意とお願い	6
4.お手入れについて	7
5.修理を依頼する前に	9
6.ガラスの交換	10
7.修理	14
8.別売り品	14

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

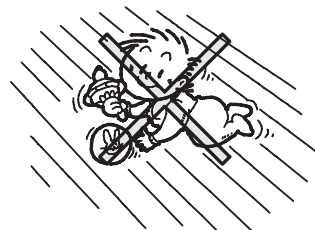
1 各部の名称



2 安全のために必ず守ってください



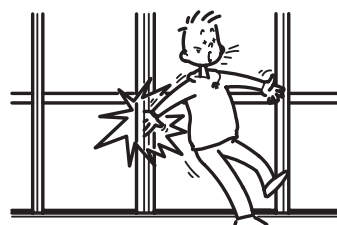
- 日中、日差しが強いときに、カセットコンロ用ボンベなどの高圧ガスを使用した可燃性製品は置かないでください。
破裂するおそれがあります。



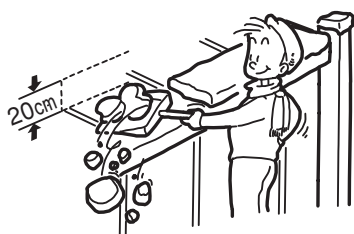
- 日中、日差しが強いときに、乳幼児を1人で遊ばせないでください。折戸パネルを閉じたままですと温度が上がって危険です。



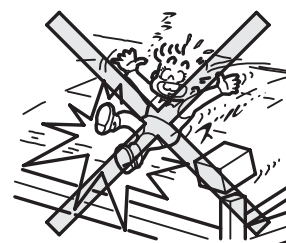
- 折戸パネルに寄りかかったりしないでください。
ケガをするおそれがあります。



- 折戸パネルが開閉しているとき、パネルとの間に手や足などをはさまないように注意してください。



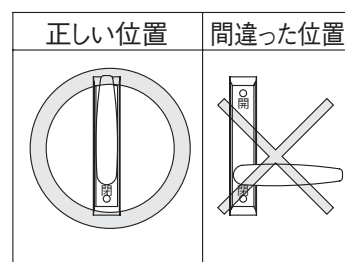
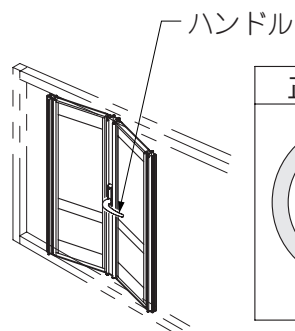
- 屋根材の上に積雪が20cmを超える前に雪降しをしてください。屋根材が雪の重さでつぶれ落ちるおそれがあります。
- 積雪仕様の場合は積雪が50cmを超える前に雪降しをしてください。



- 絶対に屋根材には乗ったり、重量物を載せたりしないでください。落ちるおそれがあります。



- 換気用パネルを閉めるとき、下枠と窓の間に手や指などをはさまないように注意してください。



- パネルを開ける時は、必ず「開」まで回した状態(180度)で操作してください。ハンドルが横を向いた状態で操作するとパネルに当たり破損の原因になります。

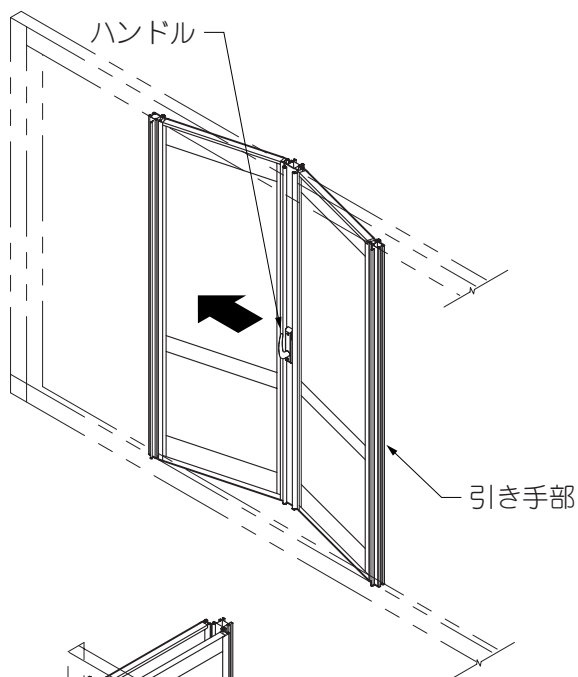
3 使用方法

3-1 パネルのあけ方



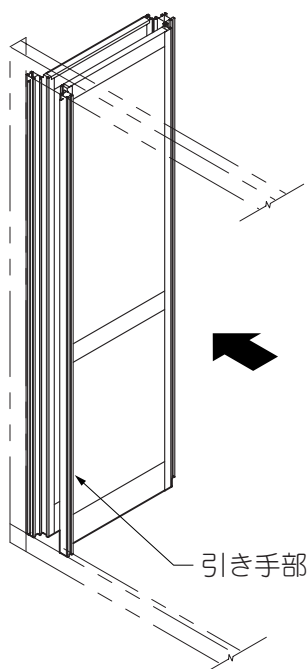
パネルが閉まっている状態 パネルがあいている状態

①ハンドルは必ず「開」まで回してから(180度)パネルを開けます。



②ハンドルを開の位置まで回し(180度)、ハンドルを持って端部まで移動します。

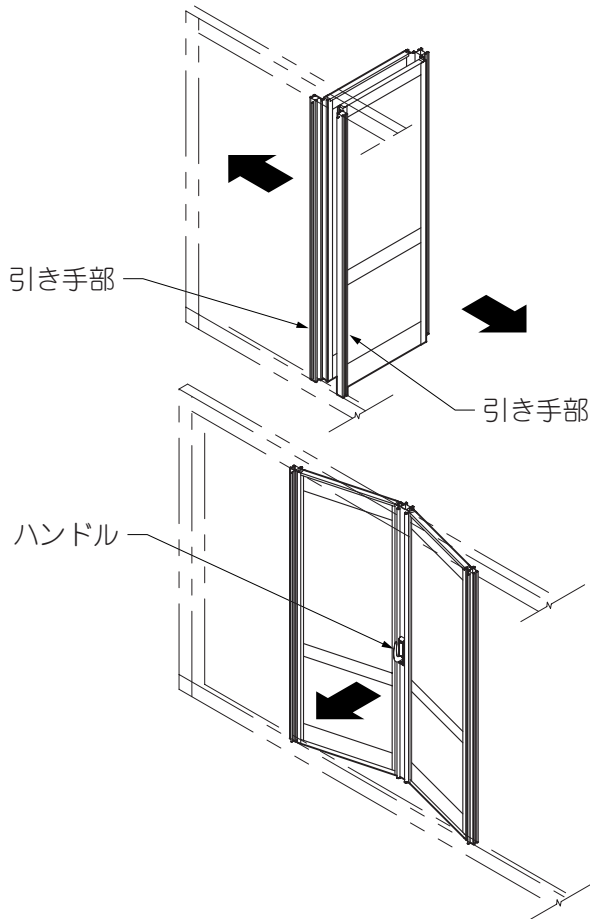
③端部まで持っていったら引き手部を端部に寄せて、たたみます。



ご注意

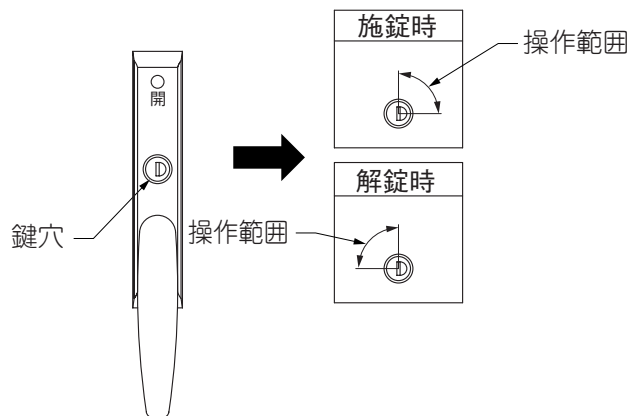
- ハンドル位置が「開」の位置まで回っていない状態でパネルをあけようとする、ハンドルがパネルに当たり破損の原因になりますので、ハンドルは必ず「開」の位置まで回してあけてください。

3-2 パネルの閉め方



①パネルの引き手部を左右に開きハンドルを持って移動させます。

②ハンドルを引き寄せた状態でハンドルを「閉」まで回します。(180度)

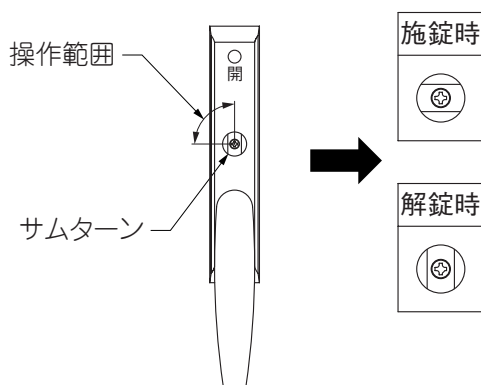


③施錠・解錠方法（外側）

施錠：鍵穴にキーを差し込み時計回り(↻)に90度回すと施錠できます。

鍵を抜く時は鍵を元の垂直に戻すと抜くことができます。

解錠：鍵穴にキーを差し込み反時計回り(↺)に90度回すと解錠できます。



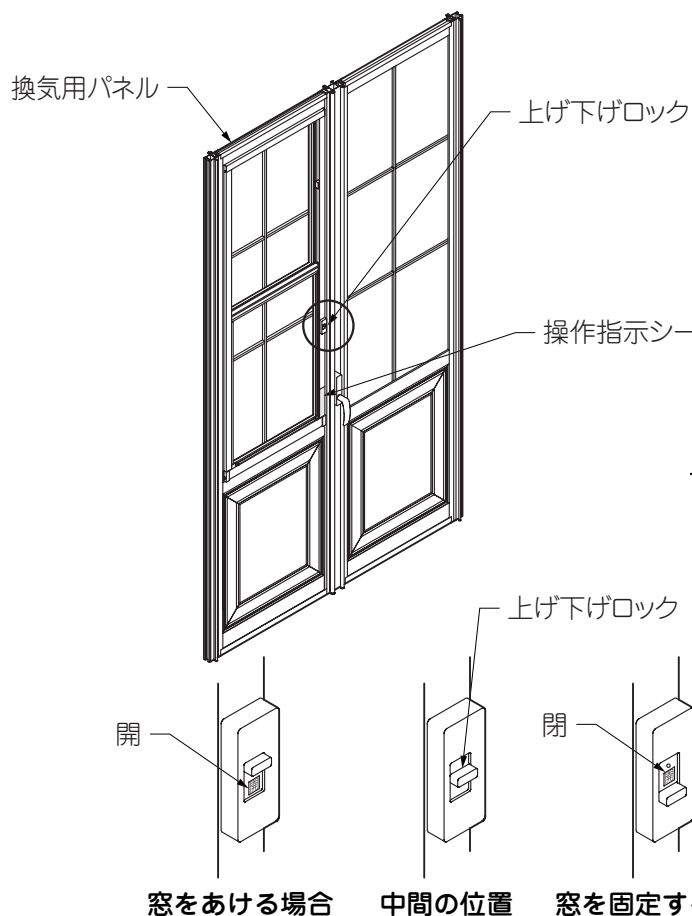
④施錠・解錠方法（内側）

施錠：サムターンを反時計方向(↺)に90度回しサムターンが水平になった状態が施錠された状態です。

解錠：サムターンを時計方向(↻)に90度回しサムターンが垂直になった状態が解錠された状態です。

3-3

換気用パネルの操作方法



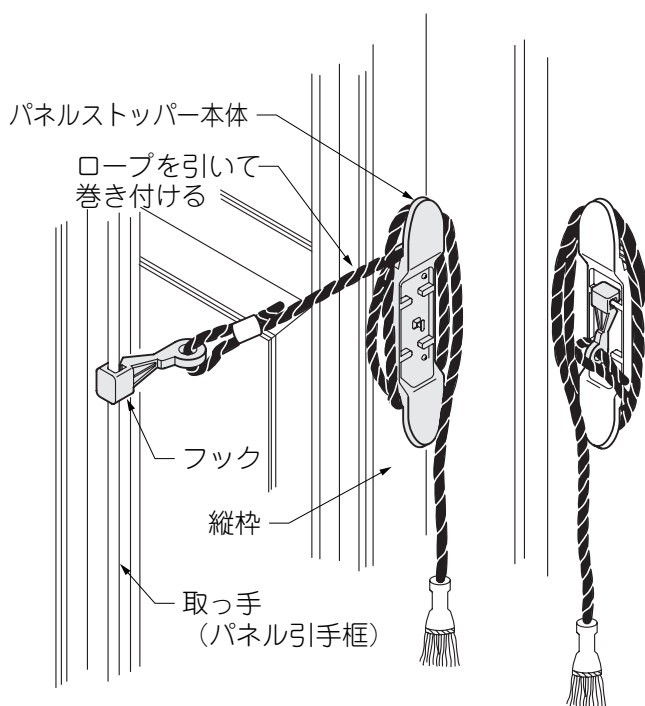
- ① 上げ下げ窓の操作を行なう場合は必ず上げ下げロックのツマミを一番上「開」の位置まで持ち上げて操作を行なってください。
- ② 半開の状態で固定する場合は、上げ下げ窓を全開にしてから上げ下げロックを中間の位置にし、ゆっくり窓を下げていくと半開状態の固定位置で窓がロックします。
- ③ 再び開閉操作を行なう場合はロックを「開」の位置にし、操作してください。

ご注意

- 上げ下げ窓のロックは全閉時と半開時に固定できます。上げ下げロックの下にある操作シールを参照し、操作を行なってください。
- 上げ下げロックを「閉」の位置で上げ下げ窓を閉めないでください。ロックにパネルがあたり、破損の原因になります。

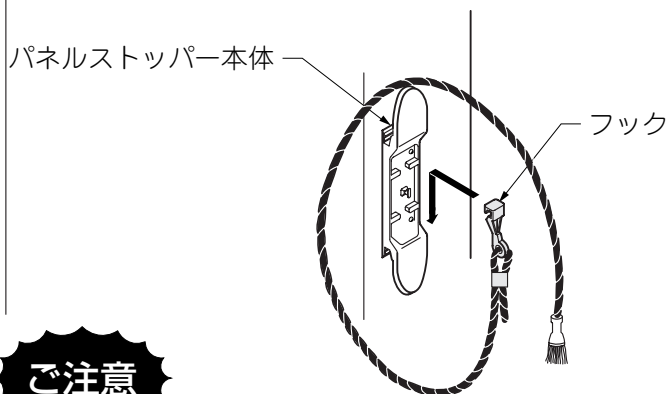
3-4

ロープ式パネルストッパーの使用法



※図は桁側(前面)を示します。
躯体側(家側)も同様に固定してください。

- ① パネルの引手框の取手にフックを引っ掛けて、ロープをストッパー本体上部のロープ固定部に引っ掛けて巻付けます。
- ② 残ったロープをストッパー本体に巻付けます。これでパネルが固定されます。



ご注意

- 使用しないときはフックをパネルストッパー本体に引っ掛けてロープを巻付けておいてください。

3 - 5 ご注意とお願い

1. 製品の破損、建物の損傷のおそれがありますので次の項目を守ってください。

- 折戸／換気用パネルにボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
また、折戸／換気用パネルが割れ、ケガをするおそれがあります。
- 強風時および降雨時には、必ず折戸／換気用パネルを全閉し施錠して使用してください。
- 外出時には、必ず折戸／換気用パネルを全閉し施錠してください。
- 降雪時、レールおよび折戸／換気用パネルが、雪と干渉しない程度まで除雪してから使用してください。
故障の原因になります。
- 折戸／換気用パネルの作動がスムーズでない場合は、ムリな操作は避けてください。
- 製品の分解や改造は絶対にしないでください。
- 製品に関する移設、増設などは、施工店または東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。
- 錠前は分解、改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことができなくなります。
- メーカーの純正キー以外の複製キーをご使用の際は、キーのバリ、精度いかんによっては、シリンダーの作動に影響をおよぼすことがあります。スムーズに操作できない場合は純正キーをご使用ください。
- 鍵穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。
錠の操作がスムーズに動かなくなったら、シリンダー専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。
油は注入後は良くても、ホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- パネルの近くに物を吊るさないでください。強風時および開閉時にパネル（ガラス面等）に当たり破損の原因になります。
- 雪降りの際、金属製スコップ等を使用すると屋根材が割れたり、傷つく原因になります。プラスチック製のスコップ等で静かに行なってください。
- 弊社指定の付属品以外は取付けしないでください。
- ボルト、ナット、ネジ等は絶対にゆるめないでください。

2. 身体に悪影響をおよぼすおそれがありますので次の項目を守ってください。

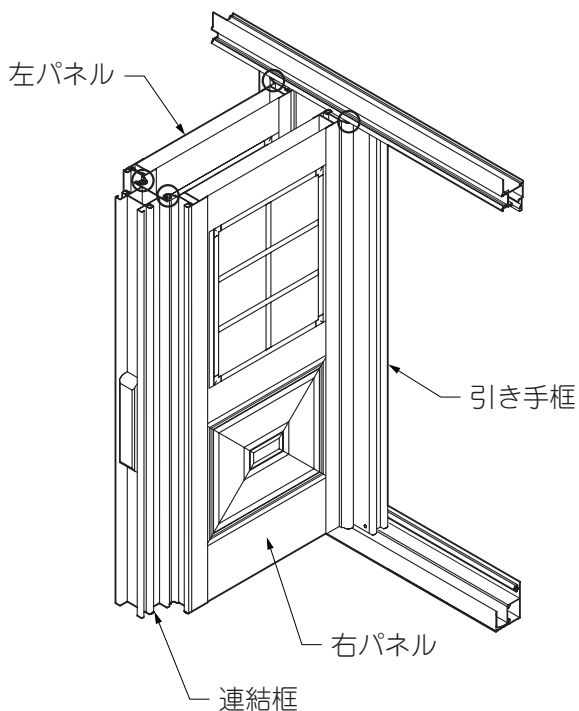
- 温度が50℃以上になるような夏期炎天下の室内などには、乳幼児を一人で遊ばせたり、可燃性製品などを放置しないでください。
- 誤った動作や使い方はケガや破損の原因になります。
特にお子様のご使用には十分に注意してください。
- 製品内でベンジン、シンナー、トルエン等の有機溶剤を使用しないでください。

3. 製品内の設置物への被害のおそれがありますので次の項目を守ってください。

- 錠には使用場所がわかる表示は付けないようにしてください。紛失したときに悪用されるおそれがあります。
- エクシオールは屋内空間のような水密気密性能はありません。結露水が落水することもありますのでエクシオール内で使用するファニチャー・電気製品は性能を確認した上で使用してください。
- 木製家具等を長期間置くと色褪せ、反りが生じることがありますのでご注意ください。
- 温度変化に弱い植物は枯れるおそれがありますのでご注意ください。

4 お手入れについて

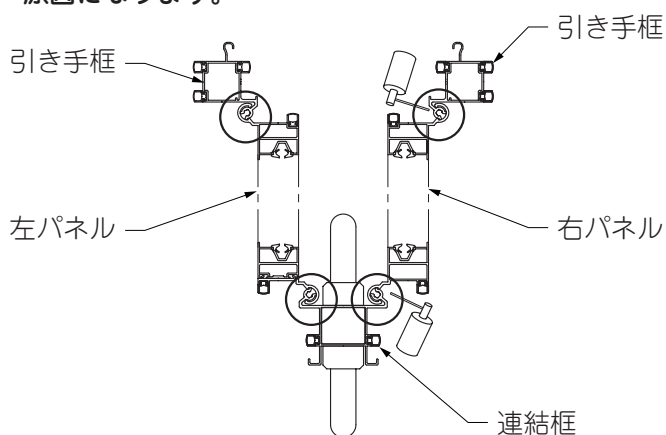
(1) 上下レールおよび関節のお手入れ



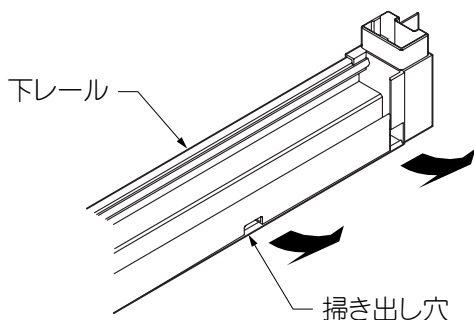
- 上下レール内を中性洗剤で薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないよう水拭きし、最後に乾拭きしてください。
- スプレー式潤滑剤(シリコン系)をパネルの関節部(図中○印部)に2~3回程度吹き付けてください。

ご注意

- 必ずシリコン系潤滑剤をご使用ください。指定以外の潤滑剤を吹き付けるとビートが溶け、開閉が重くなる原因になります。

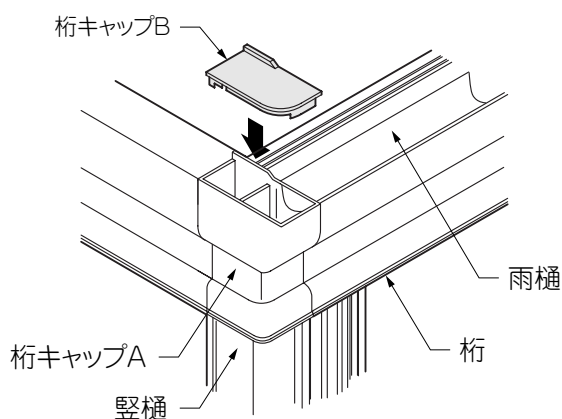


(2) 下レール溝内の清掃



- 下レールの溝内は定期的に掃除してください。小石などがつまって、折戸パネルがスムーズに動かなくなる場合があります。
- 下レールの途中に掃き出し穴があいていますのでその部分より外に出してください。

(3) 雨樋の清掃



- 雨樋の中に枯葉、ゴミなどがつまって雨水がたまってしまう場合があります。雨樋は、定期的に掃除してください。
- 雨樋を掃除するときは、朽キャップBをはずして行なってください。
- 掃除後は部品を元の位置に組付けてください。

(4) 折戸パネルなどの清掃



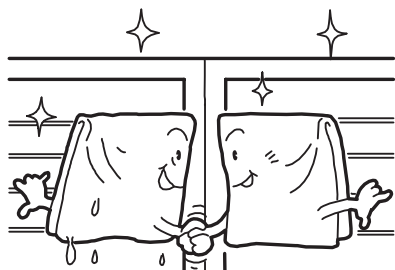
●折戸パネル(ガラス)の清掃

- ・市販のガラスクリーナーを使用して、柔らかい布などで拭き取ってください。

●フィックスパネル(アクリル)の清掃

- ・お手入れのときは傷防止のため、水に濡らした柔らかい布などで拭き取ってください。
- ・シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。

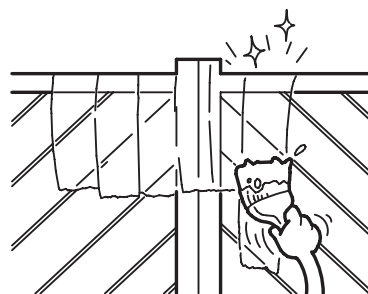
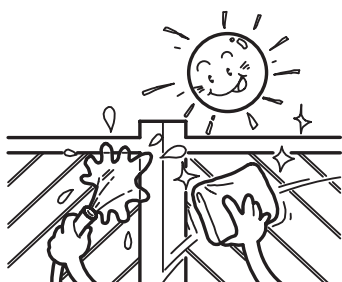
(5) 本体(アルミ部)の清掃



- 汚れが軽い場合には、水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。

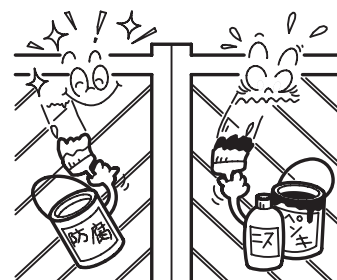
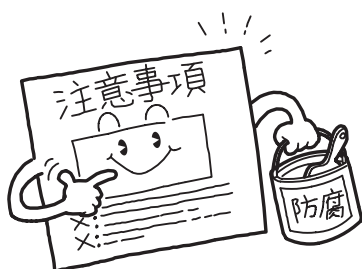
- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落とし、洗剤が残らぬよう水洗いしてください。そのあと乾拭きをしてください。

(6) ウッド製品の清掃



- 1年を目途に、塗り替えが必要です。
- 塗り替える前には水洗いをして、よく乾かしてから塗装してください。

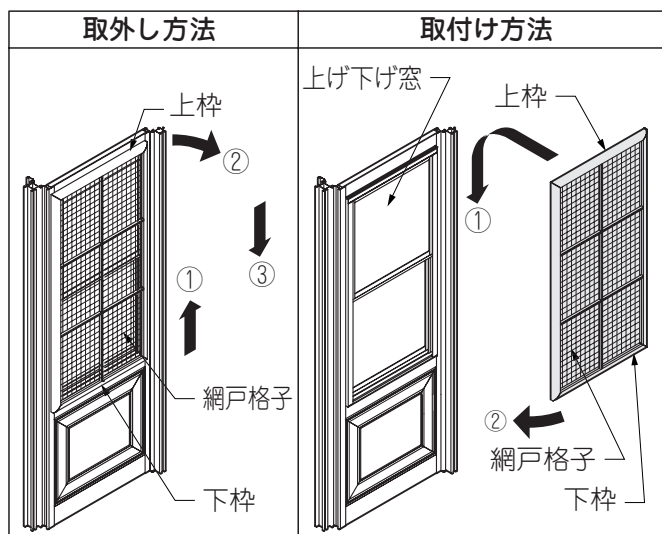
- 必ずハケで塗装してください。保護塗料には強力な薬品が含まれていますのでスプレー塗装は避けてください。



- 塗装のときには、各塗料に記載されている注意事項をよく読み、厳守してください。

- 木は生きています。ニスやペンキによる塗装は絶対に避けてください。

(7) 網戸格子の脱着



取外し方法

- ① 網戸格子の下枠を持ち上げます。
- ② 網戸格子の上枠を手前に引きます。
- ③ 網戸格子を下げ、下枠をはずします。

取付け方法

- ① 網戸格子の上枠をパネルに引っ掛けます。
- ② 網戸格子の下枠をパネルに押し付けます。

ご注意

- この時、上げ下げ窓と網戸格子が斜めにならないように注意してください。

(8) ロープ式ストッパー



ご注意

- ロープ式ストッパーが使用中に繊維のほつれ、切断、色あせ等により使用に難が生じた場合、交換用部品を用意しています。「ロープ式パネルストッパーセット」をご利用ください。

5 修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。

直らなかったときには、修理をご依頼ください。

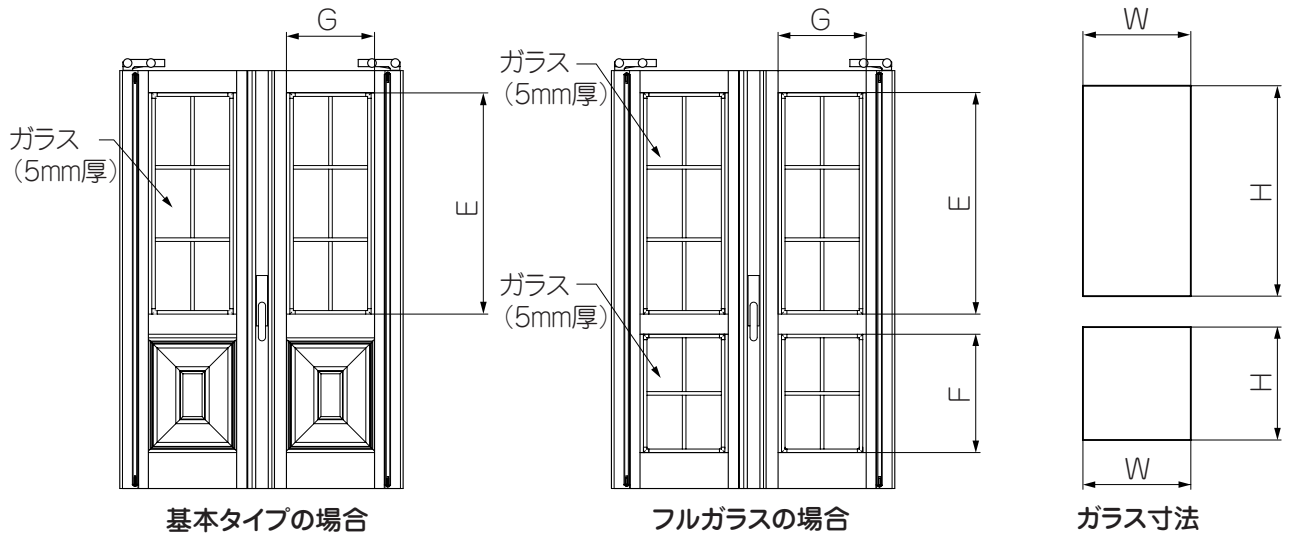
このようなとき	点 検	処 置
折戸パネルの開閉がスムーズにいかない	下レールの溝内にゴミ、小石などありませんか。	下レール溝内を清掃 (7ページ参照)
	ハンドルが正しい位置まで回っていますか。	ハンドルの位置を確認する (3、4ページ参照)
	積雪量が20cmを超えていませんか。 (積雪仕様の場合は50cm)	雪降ろしをする (2ページ参照)
桁先から雨水が垂れる	雨樋が枯葉などでつまっていませんか。	雨樋を清掃 (7ページ参照)

6 ガラスの交換

※ガラスが割れたりした場合は、最寄りのガラス取扱店へ連絡し下記のサイズのガラスと交換してください。

6-1 ガラスの寸法

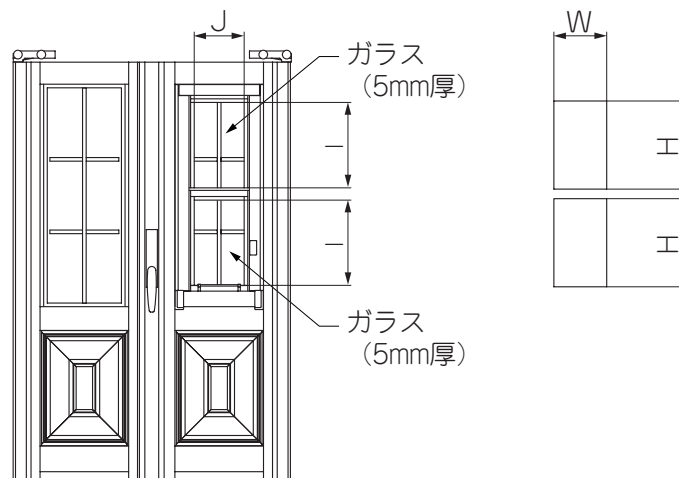
(1) 折戸パネルと側面用フィックス



		E寸法			F寸法
		1136	1336	1536	679
G寸法	530	W543×H1150	W543×H1350	W543×H1550	W543×H693
	433	W446×H1150	W446×H1350	W446×H1550	W446×H693
	384	W397×H1150	W397×H1350	W397×H1550	W397×H693
	573	W586×H1150	W586×H1350	W586×H1550	W586×H693

※ガラスの寸法は、パネルの内側から枠内寸法 (E,F,G) を計り、上表の寸法表からサイズを調べてください。

(2) 換気用パネル (折り戸パネルおよび側面フィックス共、同じ寸法になります。)



		I寸法		
		497	597	697
J寸法	423	W437×H511	W437×H611	W437×H711
	326	W340×H511	W340×H611	W340×H711
	278	W292×H511	W292×H611	W292×H711
	467	W481×H511	W481×H611	W481×H711

6-2 パネルの取りはずし

(1) 折戸パネル

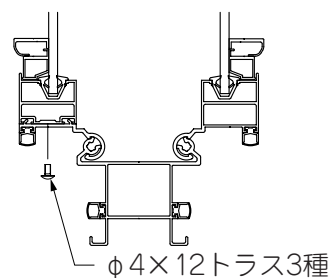
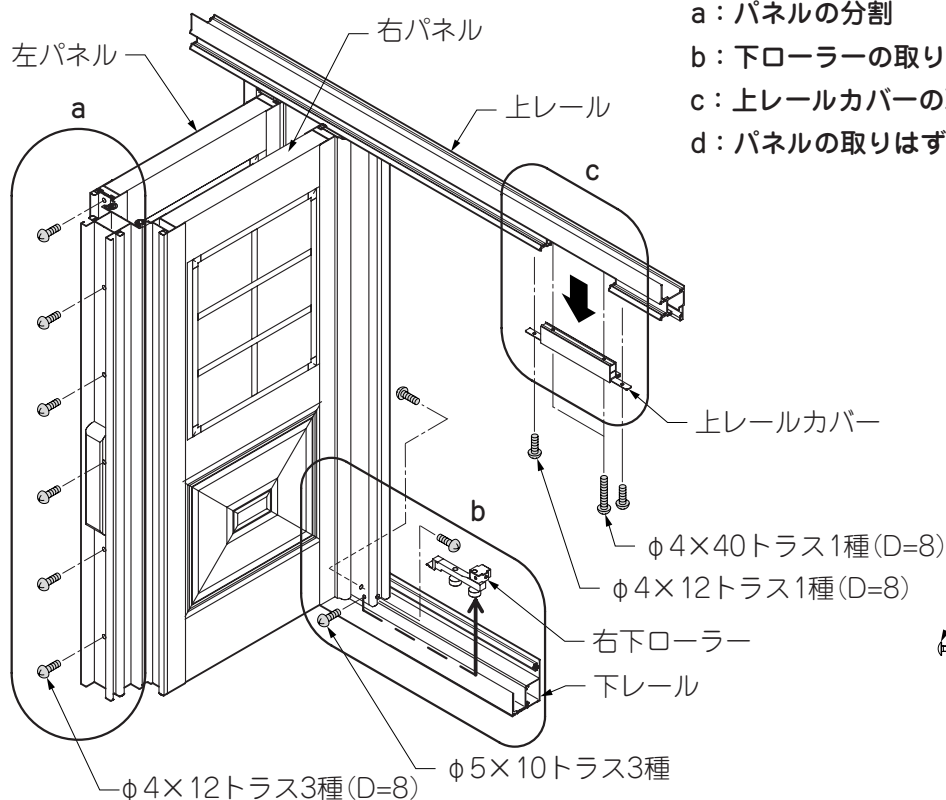
①折戸パネルの取りはずしは下記の手順で行なってください。

a : パネルの分割

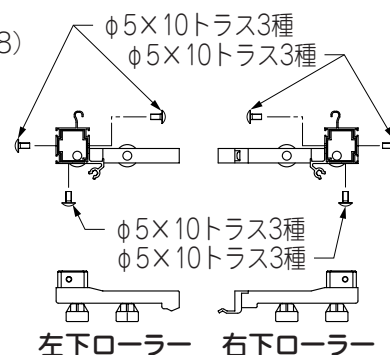
b : 下ローラーの取りはずし

c : 上レールカバーの取りはずし

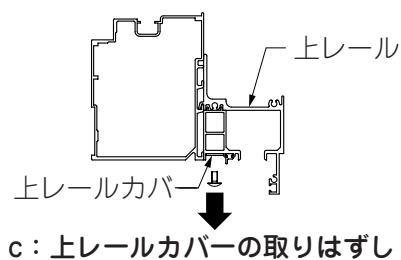
d : パネルの取りはずし



a : パネルの分割

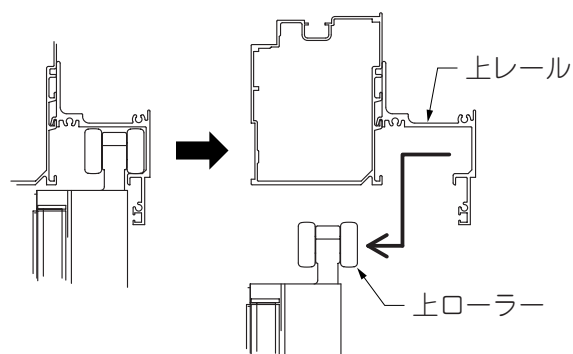
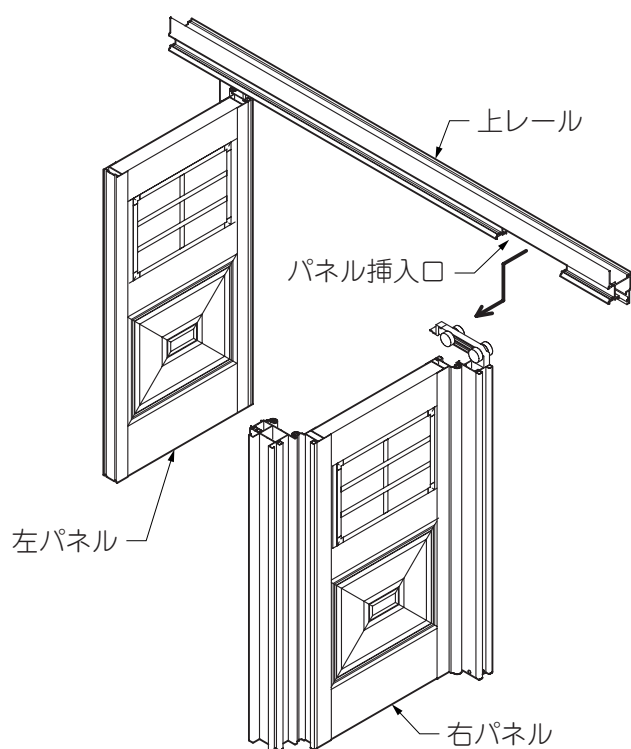


b : 下ローラーの取りはずし



c : 上レールカバーの取りはずし

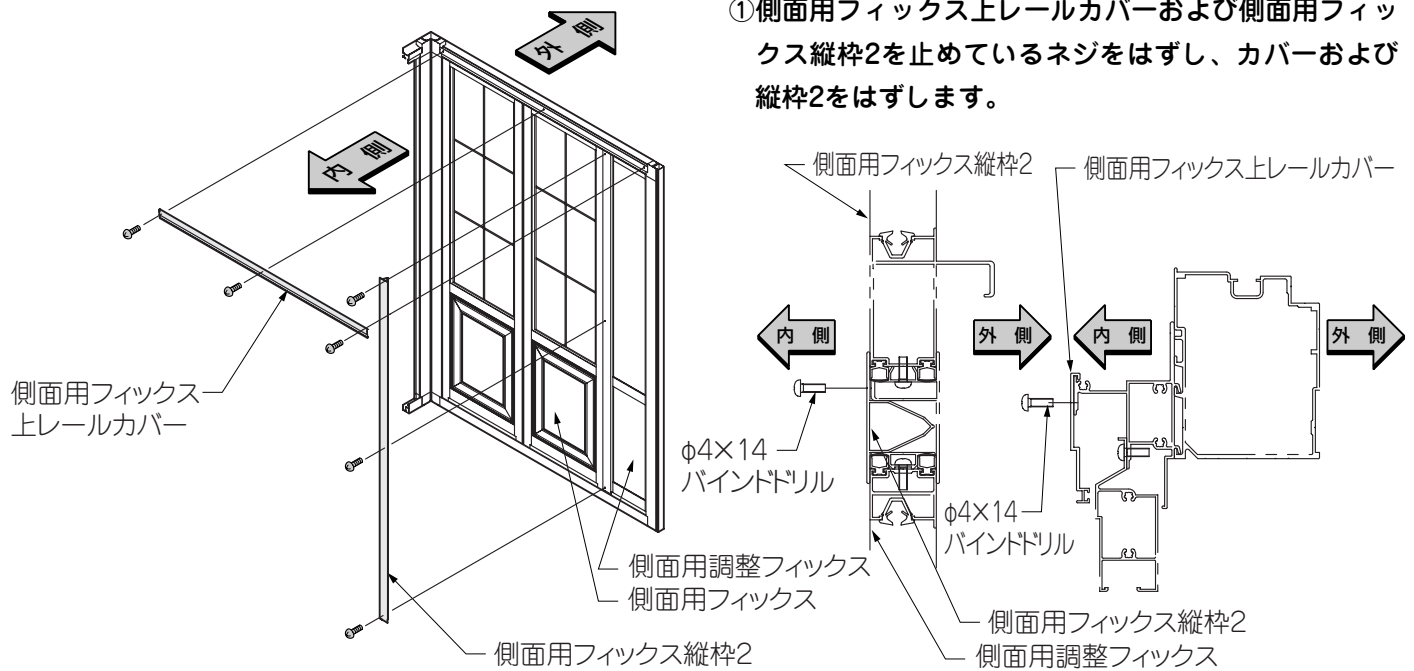
②パネルの上ローラーをパネル挿入口から取りはずします。



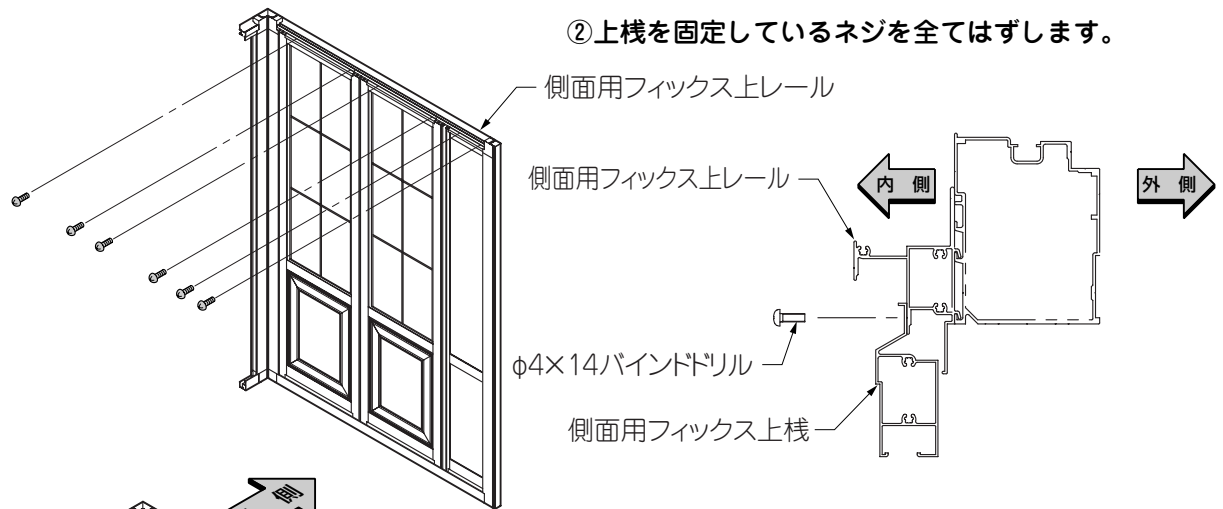
d : パネルの取りはずし

(2) 側面用フィックスパネル

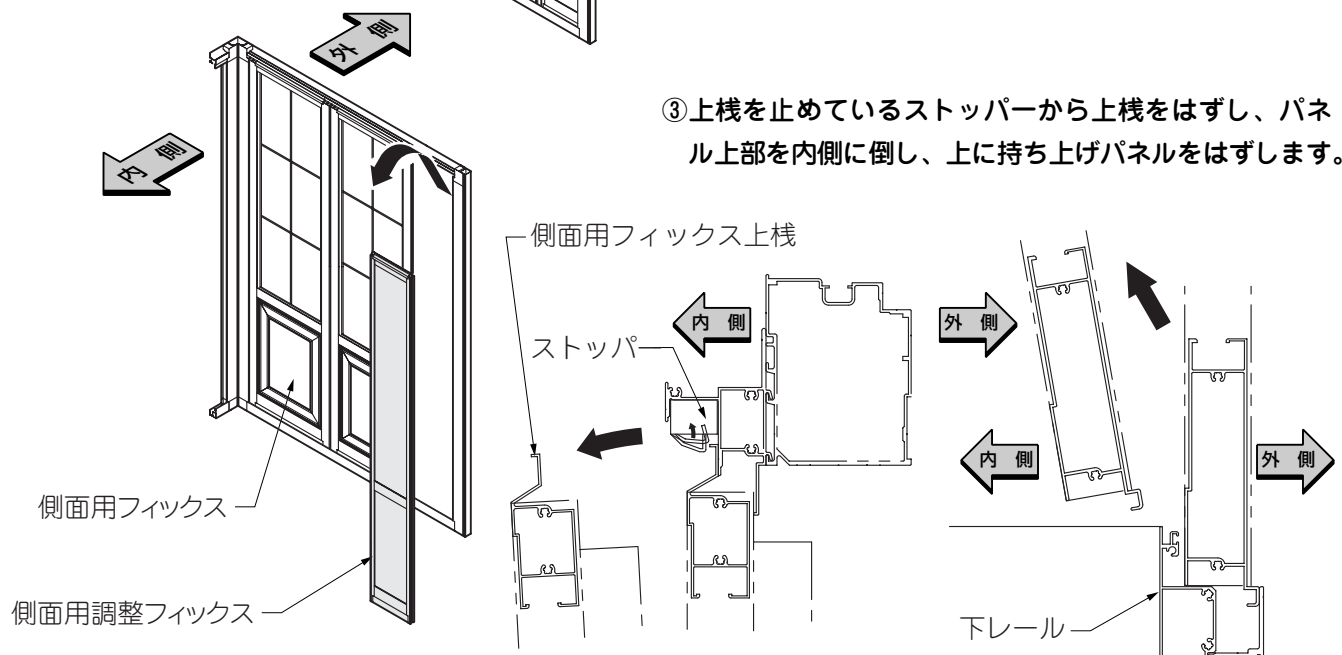
①側面用フィックス上レールカバーおよび側面用フィックス縦枠2を止めているネジをはずし、カバーおよび縦枠2をはずします。



②上枠を固定しているネジを全てはずします。



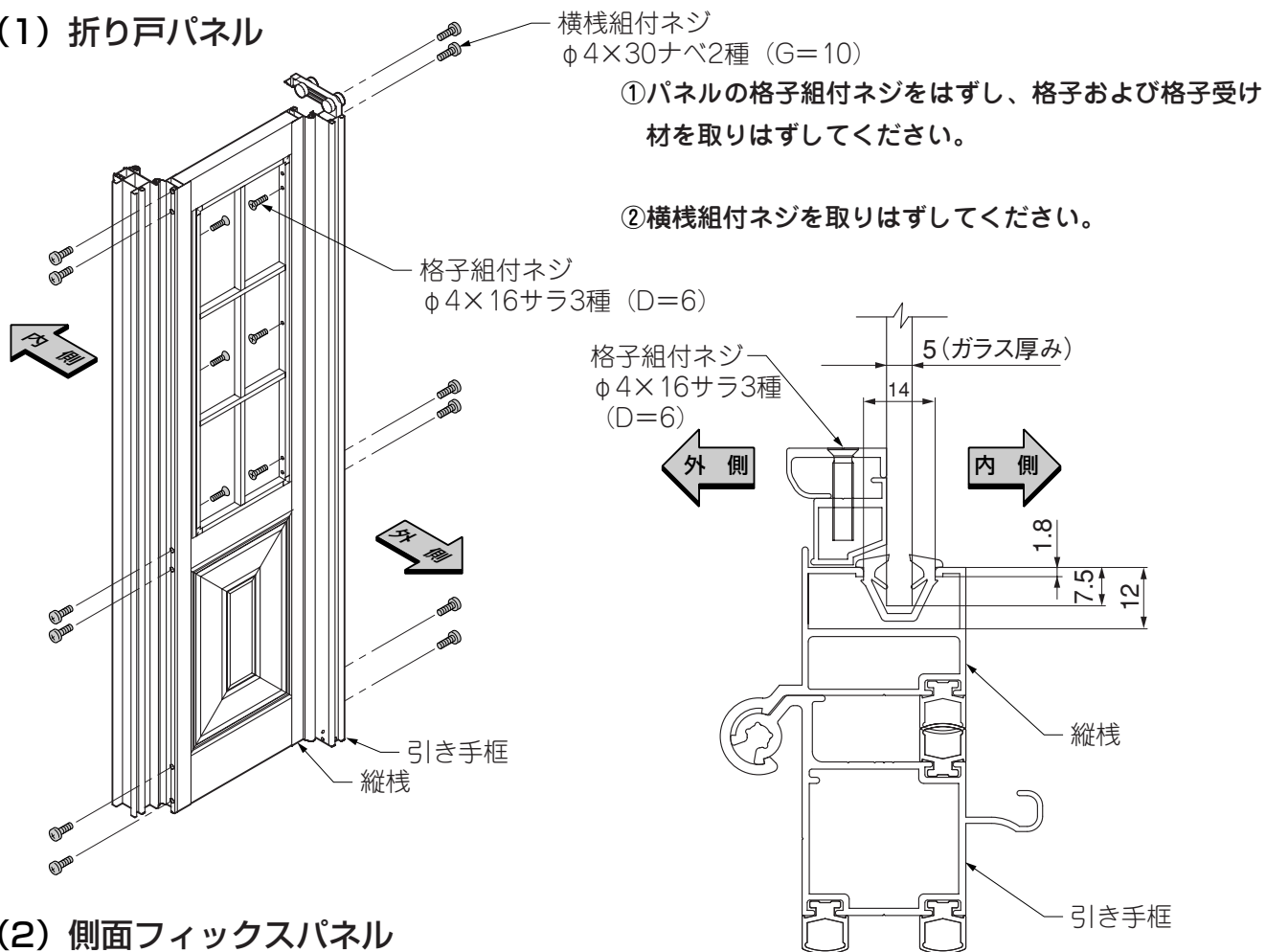
③上枠を止めているストッパーから上枠をはずし、パネル上部を内側に倒し、上に持ち上げパネルをはずします。



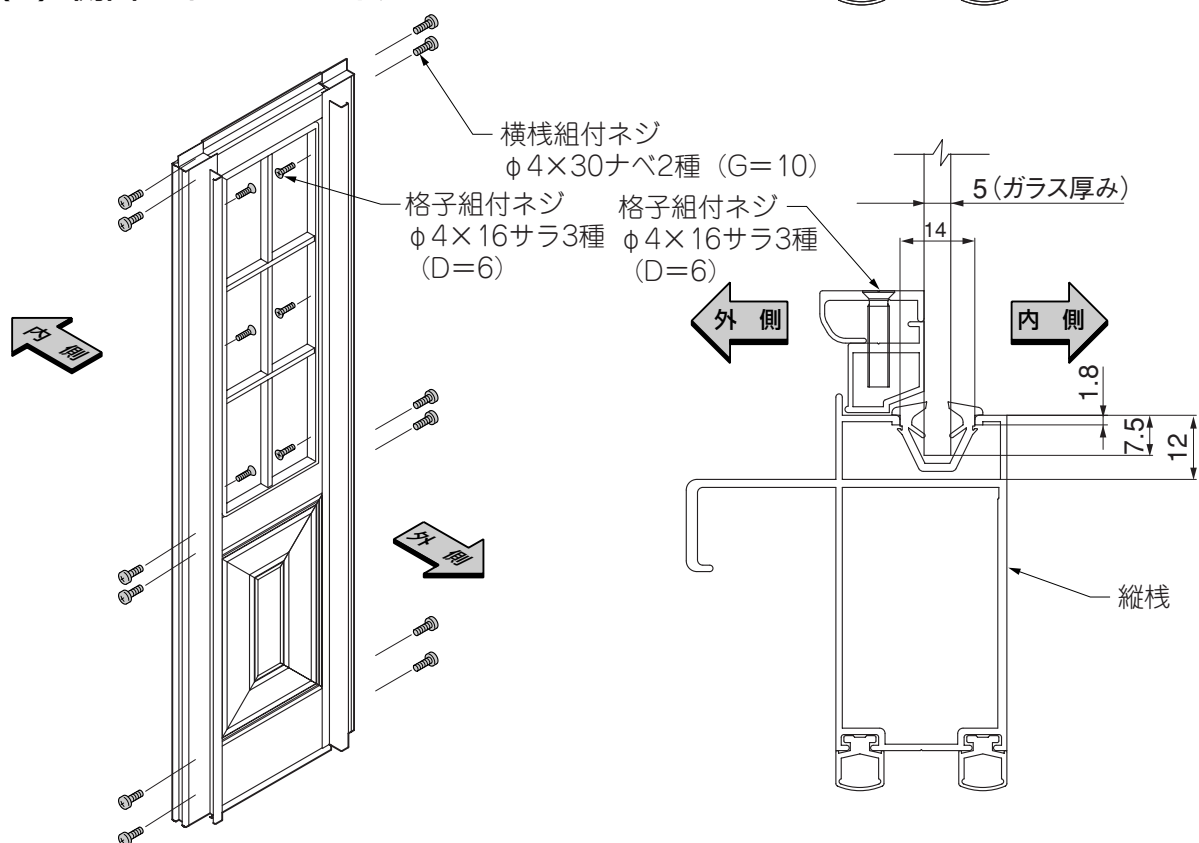
6-3

パネルの分解

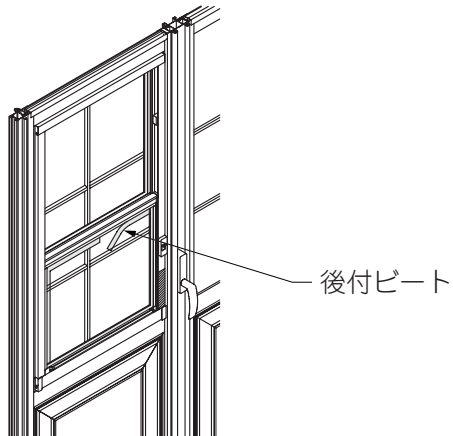
(1) 折り戸パネル



(2) 側面フィックスパネル



(3) 換気用パネル



- ①パネルの内側からガラスの周りに付いている後付ビートをはずします。

ご注意

- 作業を行なう前に上げ下げロックを「閉」の状態にし、窓が開閉しない事を確認してから作業を行なってください。

- ②窓の左右および上に取付いている押し縁をはずします。

6 - 4 ガラスの交換と復旧

- ①破損したガラスを交換します。
- ②ガラス交換後、逆の手順でパネルを組付けます。
- ③最後にパネルの動作確認を行ない、開閉に問題が無いことを確認します。

7 修理

製品に異常が生じたときは、施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。
修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製品名	暖 蘭 物 語
施工日	年 月 日
ご氏名	
ご住所	
電話番号	
道 順	付近の目印などもお知らせください

8 別売り品

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

- 内部日除け
- ロープ式パネルストッパー
- クリーンハンガー
脱着式物干し用ハンガーとしてご利用いただけます。
- 補修塗料(アルミ用)
あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。
- 木材保護塗料
0.7ℓ缶、4.0ℓ缶、16ℓ缶の3種類を用意しています。
塗装色も各色揃えておりますのでカタログ等を参考にご指定ください。

暖蘭物語 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 年 間
	但し電装部品	1 年 間
お引渡し日	平成 年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前 様	
	電 話 ()	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話 ()	

東洋エクステリア株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL (03) 3341-5051 (代)

1. 保証者

東洋エクステリア株式会社

2. 保証の対象者

当該商品の所有者

3. 対象商品

東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品

4. 保証内容

取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

5. 保証期間

当該商品の施工完了日(お引き渡し日)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。

6. 免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことによる不具合(例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など)。
- ②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
- ④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品

以外に起因する不具合。

- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- ⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合(例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど)。
- ⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など)。
- ⑧天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
- ⑪使用者や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取外し含む)に起因する不具合。
- ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料いたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合わせください。

— お客様相談室 —

☎0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード

UE014

LEW576325A
200202A
200903E_1007